

喜界町 図書館だより

〒891-6201 喜界町大字赤連小字樋口前30番地

12月号



【通算 234号】
2015（平成27）年12月1日発行

TEL: 0997-65-0962
FAX: 0997-65-2523
e-mail: kikailib@town.kikai.lg.jp

「師走」 — 老いの波もあら忙しの師走かな

貞室（やすはら・ていつ：江戸前期の俳人）一

12月の声を聞くと、何となく慌ただしく、心せわしい気になります。

師走は、旧暦12月の異称であるが、太陽暦12月の異称としても違和感なく通用しています。伝統的な正月行事は、月遅れや旧暦で行うことがあっても、新年は太陽暦の1月からで、12月は年の暮れであるという感覚が一般化したせいであろう。師走は、今も昔も1年の総決算の月で、新年を迎える準備をします。

さて、12月の最後の日を「晦日（みそか）」と呼び、「大晦日」は、その締めくくりとなる12月31日のことです。大晦日の晩には「除夜の鐘」の音が響きます。「除夜」とは夜を除くことで、眠らない夜を意味します。昔、大晦日の晩に一家の主が神社などにこもって夜を明かす「年籠もり」をおこなっていたことから、大晦日を除夜と呼ぶようになったということです。除夜の鐘は全部で108回打たれるが、鐘の一つひとつが人間がもつ108つの煩惱を追いつめてくれるといわれています。107回は年内に、最後の1回を新年に打って、一年間煩惱に悩まされないようにと願います。来る年はどんな年になるでしょう。新年もどうぞよろしくお願い致します。 職員一同

＊《喜界島の民話》民話とは辞書によれば、「古くから民衆の中から生まれ伝承されてきた説話」と定義づけられている。今回は志戸桶集落に伝わっている民話を紹介したい。

（1）ガワロー（河童）の話・・・河童の伝説は日本各地に残っており、呼び名もいろいろあるが、シマ（集落）では古くから「ガワロー」とよんでいる。ガワローは空想の生き物で、大人たちから聞いた話を総合すると、ガワローのアタマには皿のようなものがあり、その中には常に水が蓄えられていて、それがかわくとガワローは死んでしまうといわれている。また背中には亀のように甲羅があるとも言われ、手と足の指の間には、水かきがあって、自由自在に泳ぐことも出来るし、神通力がある人間に化けたり、空を自由に飛ぶことも可能だと伝えられている。ガワローは、昼間は沼やため池あるいは海の水の中にひそんでいるが、雨降りの晩などには口笛を「ヒューヒュー」鳴らしながら歩き、鶏を襲ったり、時には人間にいたずらするとも言われている。次月号には、「ガワローに肝をぬかれたシューター」のお話を載せたいと思います。

引用文献資料： 志戸桶誌 志戸桶誌編集委員会 広辞苑 岩波書店 （文責：登山典壽）

※ ご家庭に未返却の図書館の本はございませんか？返却日から3ヶ月が過ぎますと督促の電話か文書、あるいはご家庭に職員が回収に出向く場合がございます。早めに返却をお願いします。

喜界町図書館からのお願い！

☆ 読んだ本は、元の場所にもどしてください。

☆ 破ぶれた本は、受付カウンターに返してください。



休館のお知らせ

下記のとおりお休みいたします。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力を
よろしくお願いいたします。

★ 年末年始休館

12月28日(月)～1月4日(月)

★ 1月5日(火)より通常通り開館致します。

※ 本の返却は、返却ポストへ

募集中！

喜界町図書館では、読み聞かせのボランティアを募集しています。
興味のある方は、喜界町図書館にお問い合わせください。

新

着

図

書



《おとなの本》

- ★『虚栄』久坂部 羊著 KADOKAWA
凶悪化がん治療国家プロジェクト「G4」の発足に、外科医 雪野は期待を抱いた。手術、抗がん剤、放射線治療、免疫療法4グループの邂逅は陰謀に満ちた覇権争いに発展し…。
- ★『霧』桜木 紫乃著 小学館
国境の街・北海道根室。有力者の娘・珠生が恋に落ちたのは、北の海の汚れ役を牛耳る相羽組の組長だった…。昭和30年代の根室を舞台に描く著者の記念碑的作品。
- ★『嫌老社会を超えて』五木 寛之著 中央公論社新社
高額の年金をもらい、高級車に乗り、若者の何倍もの社会保障費の恩恵を受けている。これで社会に嫌老感が起きないわけがない。社会に強まる「嫌老感」の解決策を探る。
- ★『いちまき』中野 翠著 新潮社
曾祖母が江戸家老の娘だったなんて！亡父の遺品整理から、一族のルーツを探る旅が始まり…。「負け組」の先祖を身近に感じ、波瀾の歴史に思いを馳せるノンフィクション。
- ★『ことばの果実』長田 弘著 潮出版社
日々の暮らしの光景に、風物詩としての彩りとアクセントをもたらしてきた果実と花実。食卓のささやかな喜びと至福の味の記憶を綴る。
- ★『空に牡丹』大島 真寿美著 小学館
- ★『地球の履歴書』大河内 直彦著 新潮社
- ★『空海』高村 薫著 新潮社

《こどもの本》

- ★『2分の1 成人式』井之上林子著 講談社
学校で配られた『2分の1 成人式 文集ノート』。「将来のゆめ」「二十さいの自分へ」なんて、いったい、なにを書いたらいいんだろう？小学4年生の女の子ユメの物語。
- ★『にんじゃざむらいガムチョコバナナ』
スカイとりいのまき 原 ゆたか著 KADOKAWA
ガムの忍者、チョコのさむらい、バナナのうま。へんてこ3人組が活躍するドタバタ時代劇。
- ★『ながぐつチャーン』軽部 武宏作 WAVE出版
気配ざわめき、生命うごめく、淡水大宇宙絵巻。水の中に落ちた片方だけの赤いながぐつの流れ行き着く先は…。
- ★『じどうしゃトロット』ユリ・シルヴィア・サク・エ そうえん社
サボテン村に着いたトロットは、大きなトラックたちからかわれた。そこでトロットは、トラックたちにレースを申込…。小さくとも大きな冒険が大好きな元気な小型車・トロットの大活躍するおはなし。
- ★『そっくりさんどこにいるかわかるかな？』
ブリック・テックラップ 作 ポプラ社
色とりどりの、きれいなねのとりさんたち。あらら、そっくりさん。はねも、くちばしもからだの色も、みんなそっくりおんなじのとりがいるよ。どこにいるかな？



平成27年度上半期 ベストリーダーズ

一般図書	1	春 雷	洋伝社 葉室 麟/著	児童図書	1	しろくまちゃんのほっとけーき しろくまちゃんばんかいに ちか100かいだてのいえ	雑誌	1	CHANTO LEE
	2	絶 唱	新潮社 湊 かなえ/著		2	ほねほねザウルス3 世界の妖怪大百科		2	クロワッサン
	3	火 花	文藝春秋 又吉 直樹/著			超バカウケ!!かえってきたダジャレ王		3	NHKテキスト すてきにハンドメイド 婦人公論 ゆうゆう



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
	休館日			資料休館日		クリスマスおはなし会
6	7	8	9	10	11	12
	休館日				子育て支援来館日	おはなし会
13	14	15	16	17	18	19
	休館日				早町小学校貸出回収日(金学年)	おはなし会
20	21	22	23	24	25	26
	休館日					おはなし会
27	28	29	30	31	1/1	1/2
	休館日	年末・年始 休館				
1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9
年末年始休館	休館日			資料休館日		

※ は、休館日です(毎週月曜日・第1木曜日)
・開館時間 午前10時～午後6時



昨年度のめいぐるみ おとまり会



おはなし会・ミニ映画

毎週土曜日 午後2時～2時40分

10月統計

(開館日数24日)

貸出冊数	H27年度合計
4,535 冊	29,368 冊
来館者数	H27年度合計
1,380 名	11,107 名